

2019年7月12日

各 位

会 社 名 株式会社アクトコール
 代 表 者 名 代表取締役社長 福地 泰
 (コード番号：6064 東証マザーズ)
 問 い 合 せ 先 執行役員 CFO 高橋 砂衣
 電 話 番 号 03 - 5312 - 2303

2019年11月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年1月18日に公表いたしました、2019年11月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年11月期通期連結業績予想の修正 (2018年12月1日～2019年11月30日)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|--------------|------------|------------|---------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 4,050 | 百万円 500 | 百万円 430 | 百万円 290 | 円 銭 37.74 |
| 今回修正予想 (B) | 4,460 | 780 | 720 | 530 | 67.28 |
| 増減額 (B - A) | 410 | 280 | 290 | 240 | |
| 増減率 (%) | 10.1% | 56.0% | 67.4% | 82.7% | |
| (参考) 前期連結実績 (2018年11月期) | 5,997 | 447 | 312 | △102 | △13.36 |

2. 連結業績予想の修正理由

売上高につきましては、2019年7月3日に公表いたしました「2019年11月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2019年11月期上期において、住生活関連総合アウトソーシング事業、決済ソリューション事業、不動産総合ソリューション事業の3事業ともに、堅調に推移しております。いずれの事業もストック型ビジネスモデルであることから、2019年11月期下期においても、売上高は上期と同様の水準で推移するものと想定しておりますが、上期までの状況を踏まえ、確度の高い案件のみを積み上げ、慎重に見積もった結果、現時点では、2019年1月18日に公表した当初予想を上回る4,460百万円 (+10.1%) となる見込みです。

利益面につきましては、売上高と同様の理由から、2019年11月期下期も上期と同様の水準で推移するものと想定しておりますが、更なる経営体制強化のための増員、業務効率化や事業成長のための積極的な投資としての一時的な業務委託料等の発生を考慮し、慎重に見積もった結果、営業利益は780百万円（+56.0%）、経常利益は720百万円（+67.4%）、親会社株主に帰属する当期純利益は530百万円（+82.7%）となり、いずれも2019年1月18日に公表した当初予想を上回る見込みとなっております。

（注）業績予想につきましては、現時点で想定できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合がございます。

以上